

フィギュア部門競技要項

1. 主催 一般社団法人 日本学生氷上競技連盟・苫小牧市・苫小牧市教育委員会
2. 主管 (一般財団法人) 北海道スケート連盟・苫小牧スケート連盟
第 95 回日本学生氷上競技選手権大会苫小牧市実行委員会
3. 後援 (公財) 日本スケート連盟、苫小牧市スポーツ協会、苫小牧商工会議所
4. 日時 2023年1月5日(木)～7日(土)
5. 場所 白鳥王子アイスアリーナ
北海道苫小牧市若草町2丁目4-1
※競技会場への問い合わせはしないこと。

6. 参加資格

1. 男子シングル

- ・男子7,8級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト7,8級
- ・男子5,6級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト5,6級
- ・男子3,4級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト3,4級

2. 女子シングル

- ・女子7,8級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト7,8級
- ・女子6級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト6級
- ・女子5級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト5級
- ・女子4級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト4級
- ・女子3級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト3級

※男子3,4級クラスおよび女子3級クラスは、各都道府県スケート連盟テスト部長による

「3級エレメンツ2課題残し証明書」の発行を受けた者の参加も認める。

「3級エレメンツ2課題残し」とは、3級のバッジテストでステップ、フリーを取得し、

かつエレメンツの2課題(任意のダブル・ジャンプ/任意のダブル・ジャンプを含むコンビネーション)残しである状態を指す。

7. 出場制限

「東西インカレエントリー時点での級」で出場すること。

つまり、東西インカレ後に昇級した場合も、それ以前での所持級にてエントリーする。

1. 男子7,8級クラス・女子7,8級クラス

本大会はフリースケーティング(FS)競技のみ行う。

以下の(A)～(C)のいずれかの枠を獲得した大学の選手計36名。

ただし、1校3枠を上限とする。

(A) 男女ともに、選考競技会において枠を獲得した大学の選手。

(B) 昨年度本大会の団体結果上位3校が獲得した団体シード枠。

(C) 選考競技会に参加申込をした選手で、選考競技会の前後一週間に(公財)日本スケート連盟より国際競技会に派遣された者についての個人免除枠。

2. 男子5,6級クラス・女子6級クラス

男女ともに、選考競技会において枠を獲得した大学の選手計28名。

ただし、各クラス1校2枠を上限とする。

3. 女子5級クラス

選考競技会において枠を獲得した大学の選手計20名。

ただし、各クラス1校2枠を上限とする。

4. 男子3,4級クラス

選考競技会において枠を獲得した大学の選手計28名。

ただし、各クラス1校2枠を上限とする。

5. 女子4級クラス

選考競技会において枠を獲得した大学の選手計16名。

ただし、各クラス1校2枠を上限とする。

6. 女子3級クラス

選考競技会において枠を獲得した大学の選手計12名。

ただし、各クラス1校2枠を上限とする。

※抽選は大会の1週間前に主催者で行う。

※補欠選手の変更は、大会の1週間前までにメールで届け出ること。

※滑走順決定以降の選手変更は受け付けない。

8. 競技課題

1. 男子7,8級クラス・女子7,8級クラス

FS ISU シニア課題 4分

2. 男子5,6級クラス・女子6級クラス

FS ISU ジュニア課題 3分30秒

3. 女子5級クラス

(公財) 日本スケート連盟ノービスA課題 3分

4. 男子3,4級クラス・女子4級クラスおよび女子3級クラス

(公財) 日本スケート連盟ノービスB課題 2分30秒

9. 採点方式 ISUジャッジングシステム

10. 団体得点

1) 各クラスそれぞれ出場人数の逆転法によって学校得点を決定する。学校対抗は、男子7,8級クラスおよび女子7,8級クラスには上位3名、その他のクラスは上位2名の合計得点により順位を決定する。

2) 同点の場合は、個人成績の上位者のいる大学を上位とする。

3) 3部門総合の学校対抗については、男子7,8級クラスおよび女子7,8級クラスの結果を適用する。

11. 表彰

個人：男女3位までにメダル、8位までに賞状を授与する。

団体：男女各クラスそれぞれ3位までの大学に賞状を授与する。

当日は競技終了後、現地にて表彰式を行う（※変更の可能性あり）。

12. 参加申込

日本スケート連盟「マイページ」<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>より申し込む。

エントリー期間は【2022年11月14日(月)～11月30日(水)】とする。

参加料の納入がない場合は、当該大会への出場を認めない。納入された参加料は、本大会または出場予定の競技が中止と判断された場合を除き返還しない。

補欠選手登録時は、申し込みと合わせて補欠選手登録料として 20,000 円を振り込むこと。

日本スケート連盟登録が大学名でない選手は、備考欄に大学名を記入すること。

補欠選手もその旨を備考欄に記入すること。

また、補欠選手も合わせて要素表を期限内に提出すること。

プログラム作成に利用するため、エントリー時には「名前、大学名、学部、学年、諸時級、使用曲、スケート開始年齢」を漏れのないように入力すること。

なお、参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

13. 参加費

1 人あたり 20,000 円（補欠選手は 1 クラスにつき 20,000 円で何人でも登録可）

【2022 年 11 月 14 日（月）～ 11 月 30 日（水）】にて大学で取りまとめ、大学名にて一括で下記口座に振り込むこと。

名義を「〇〇ダイガクインカレ」とすること。

PayPay 銀行（金融機関コード 0033）

ビジネス営業部（店番号 005）

一般社団法人 日本学生氷上競技連盟 フィギュア口座

口座番号 普通 1343208

14. 音 楽

CD（注）1 枚に 1 曲。CD-RW は不可。

出場種目、所属、氏名および演奏時間を明記し、予備の音源も必ず持参すること。

15. プロトコル

各大学へのプロトコル送付は行わない。

競技結果詳細は、日本スケート連盟ホームページにて確認すること。

16. 幹 旋

宿泊、旅客機、お弁当の幹旋については、近畿日本ツーリストまで連絡すること。

近畿日本ツーリスト株式会社 苫小牧営業所

藤原 正則

E-Mail: m.fujiwara636@kntct.com

〒 053-0021 苫小牧市若草町 3 丁目 2-7 大東若草ビル 1 階

TEL:0144-33-1912 FAX:0144-32-1330 携帯 090-1645-9115

17. 注意事項（※状況により変更の可能性がある。）

<問い合わせ先>

（一社）日本学生氷上競技連盟 第 95 回インカレ実行委員会

電話：（不可）ファックス：（不可）メール：figure@jacsif.jp

1) 感染症等の状況から、競技内容を一部変更または中止する場合がある。

大会開催の可否および競技内容、出場人数・クラスの制限については、全国における感染状況や緊急事態宣言等の状況、さらには大会開催地の自治体の方針（緊急事態宣言や時短要請、まん延防止等重点措置等）等を総合的に考慮して判断する。

本要項発表後も HP やメール等を通じた追加情報に注意すること。

2) 日程の都合上、公式練習は行わない。

- 3) 外部メディアによる取材や撮影、配信に関しては現在協議中である。
- 4) 当該協議会の全日程中の事故等については応急処置のみとし、当連盟は責任を負わない。
- 5) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入しておくこと。
- 6) 観客・感染予防などについては、別紙「新型コロナウイルス対策関連」を参照のこと。
- 7) 入場時、会場内はマスクの着用を必須とする（ただし選手の滑走中は除く）。
- 8) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の事項に該当する場合は参加を見合わせる（競技会当日に書面で確認を行う）。
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去3日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 9) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点に注意すること。
 - マスクを持参すること
（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない時間や会話をする際にはマスクを着用すること）。
 - こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
 - 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
 - 競技中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
 - 感染防止のため主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
 - 競技終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 10) 本大会で当連盟が取得した個人情報等（氏名・生年月日・競技成績等）は、大会運営・広報にのみ利用する。ただし、当連盟が許可したメディアに掲載される場合がある。
- 11) 大会時に撮影された写真・映像が、本連盟が作成するウェブサイト、パンフレット、広報物等に使用される場合がある。また、これらは当連盟が許可する団体の製作する出版物、ウェブサイトに掲載されたり、インターネット等で配信されたりする場合がある。上記を拒否する場合には、必ず当連盟に事前に届け出ること。